

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年7月27日(2006.7.27)

【公開番号】特開2001-2695(P2001-2695A)

【公開日】平成13年1月9日(2001.1.9)

【出願番号】特願平11-177400

【国際特許分類】

C 0 7 H 21/04 (2006.01)

C 0 7 H 21/02 (2006.01)

G 0 1 N 33/50 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

【F I】

C 0 7 H 21/04 A

C 0 7 H 21/02

G 0 1 N 33/50 P

C 1 2 N 15/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年6月9日(2006.6.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

装置本体と、複数の検体を保持する検体ラックと、生体試料から核酸を抽出した溶液を収納する核酸精製品ラックと、核酸精製品検体から核酸を抽出する手段とを備えた核酸抽出装置において、

前記装置本体の正面に、かつ検体ラックの配設位置よりも高い位置に3～8インチの大きさを備えたグラフィック表示機能を持った操作パネルを設け、

該操作パネルに複行複列からなる検体ラックを表示し、

同行同列状態で検体ラックおよび該検体ラックの核酸精製処理状況を識別可能にして画面表示し、核酸精製処理指示を行う

ことを特徴とする核酸抽出装置。

【請求項2】

前記請求項1記載の核酸抽出装置において、

前記操作パネルに核酸抽出パターンを表示し、該画面に隣接して操作エリアを表示し、該操作エリアを介してパラメータを設定する

ことを特徴とする核酸抽出装置。

【請求項3】

前記請求項1記載の核酸抽出装置において、

前記操作パネルに6行8列からなる検体ラックを表示し、

同行同列状態で検体ラックおよび該検体ラックの核酸精製処理状況および検体数を識別可能に画面表示し、

該画面に隣接して操作エリアを表示し、該操作エリアを介して該核酸精製処理指示を与える

ことを特徴とする核酸抽出装置。

【請求項4】

請求項 1 から 3 記載のいずれかの核酸抽出装置において、
前記操作パネルに表示される画面に少なくとも 2 つの隠しボタンを設け、2 つのボタンが連続してタッチされたことを条件に画面をメンテナンス画面とすることを特徴とする核酸抽出装置。

【請求項 5】

請求項 1 から 3 記載のいずれかの核酸抽出装置において、
前記操作パネルに表示される画面にアイキャッチを表示し、装置メンテナンスに使用するメンテナンス画面と一般ユーザがその操作に使用する操作画面とを識別することを特徴とする核酸抽出装置。